

JForest

栗駒高原森林組合だより

やまびこ

第 40 号

令和 4 年 6 月 1 日

発行・編集

栗駒高原森林組合

栗駒桜田街道西11の96

TEL(0228) 45-3311

FAX(0228) 45-3312

<http://kurishin.ec-net.jp>



「新規採用現場技能者技術指導」

目 次

- | | | | |
|--|---|---------------------|---|
| ◇組合長挨拶…………… | 2 | ◇永年勤続表彰…………… | 7 |
| ◇系統運動「Jforest栗駒高原森林組合ビジョン2030」及び「第2次中期経営計画」…………… | 3 | ◇木製子供椅子寄贈…………… | 7 |
| ◇第20回通常総代会…………… | 4 | ◇新規採用職員紹介…………… | 7 |
| ◇馬搬実演研修会…………… | 5 | ◇係より…………… | 7 |
| ◇春の優良みやぎ材展示即売会…………… | 5 | ◇栗駒高原森林組合運営機構図…………… | 8 |
| ◇新規採用現場技能者紹介…………… | 6 | (株)栗駒高原開発センター運営機構図 | |

10年後の夢・目指す姿

(栗駒高原森林組合ビジョン2030)



代表理事組合長
佐藤 則明

令和3年度から始まった系統運動及び第2次中期経営計画は、森林組合法改正を視野に入れながら、10年後の目指す森林組合の姿を策定しました。全国統一目標「**地域森林の適切な利用・保全と林業経営の更なる発展に向けて**」に従って「①組合員サービス」の向上 ②働く人の所得向上・就業環境改善 ③事業拡大・効率化による経営の安定」を基本に組合員への一層の利益還元を実現出来る組織を目指しています。目標をより具体化することによって実効性を高め、以下に栗駒高原森林組合のそれぞれの具体的な目標を挙げました。

☆県・市と連携した地域森林管理体制の確立 ☆循環型林業の確立と系統の木材販売力強化 ☆高度人財の確保・育成 ☆国民生活及びSDGs(持続可能な開発目標)への貢献を取組の柱としており、栗駒高原森林組合は「意欲と能力のある林業経営体」に認定されており。

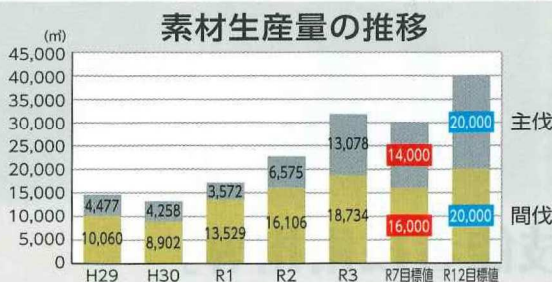
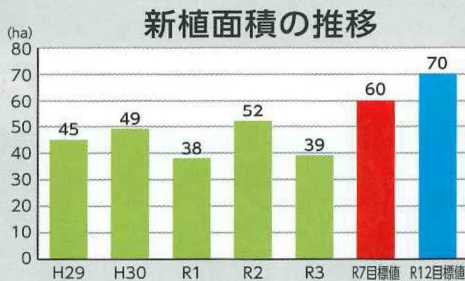
◎目標1 「組合員サービスの向上」

※()は令和2年度実績

- ◆組合員名簿の更新を図り、所在不明組合員をなくす。
- ◆森林経営計画と森林経営管理制度を推進し栗原市内の森林を全て把握し、森林整備を推進する。
- ◆皆伐後の森林は全て植付する。植付面積は70ha/年以上(52haを推進する)。
- ◆組合活動をより活発にするため、若手及び女性役員の就任を進める。
- ◎目標2 「働く人の所得向上・就業環境改善」について
 - ◆若い職員「40代未満が75% 平均年齢36・7才」が多い。新しい感覚を取り入れ、更なる高みの業務改善を図る。
 - ◆職員は高いモチベーションを持ち個々の能力向上に努める。
 - ◆職員は入組5年で、森林施業プランナー認定資格を取得する。(7名)
 - ◆無理せず無駄を省き、効率的に業務の処理をして残業時間は月20時間を超えない。
 - ◆現場技能者の安全教育と技術研修を徹底し労働災害をゼロにする。
 - ◆職員・現場技能者の平均年収は、500万円以上を目指す。

◎目標3 「事業拡大・効率化による経営の安定」について

- ◆現場技能者60名(51名)体制、うち林産班は3班(2班)作業体制を構築する。
- ◆素材生産量は年間4万m³以上(2・2万m³)を確保する。幅広い受注契約によって安定生産安定価格に努める。販売部門4億円以上(1・83億円)を目指す。
- ◆森林環境譲与税を財源とした森林経営管理制度への積極的参加により、栗原市の森林整備の長期的な管理経営に参入する。年間整備120ha以上(0・0ha)受注する。



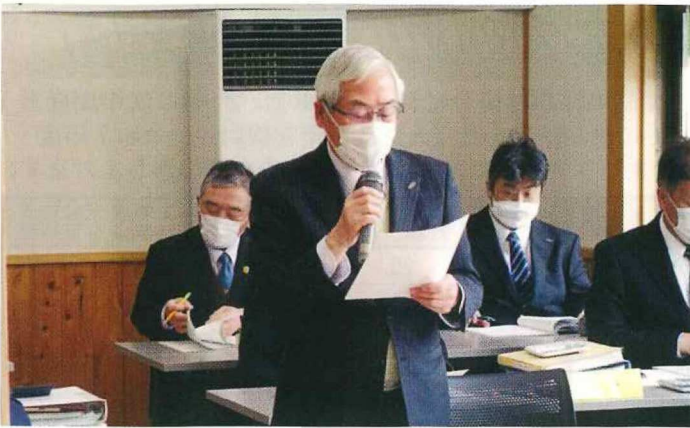
- ◆事業範囲拡大を進める。国有林事業に参入し(0・0ha)、区域内全ての林業行政に関わっていく。
- ◆総収益9億円以上(6・26億円)を目標にし、事業利益5千万円以上を確保する。
- ◆以上が栗駒高原森林組合の長期ビジョン(10年後)の具体例です。これらの目標達成のため組合員皆様方と意思疎通を図りながら、役員・職員・現場技能者は全力で森林組合運営に取組んでまいりますので、ご支援とご協力お願い申し上げます。

令和四年度「第20回通常総代会」終了報告

去る、3月23日午前10時より第20回通常総代会が当組合に於いて開催されました。

◎総代数 二〇〇名
◎出席状況 本人出席 七名
委任出席 〇名
書面議決 一七二名

◎議長 炭屋一夫 総代
(栗駒地区)



第1号議案 令和3年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案に関する件

第2号議案 令和4年度事業計画に関する件

第3号議案 令和4年度役員報酬に関する件

第4号議案 令和4年度余裕金預入先に関する件

第5号議案 令和4年度借入金最高限度を定める件

第6号議案 令和4年度1組合員又は1の組合員以外の者に対する貸付金額の最高限度を定める件

第7号議案 令和4年度1組合員の負担する債務に対する債務保証の最高限度及び事業年度内における債務保証の最高限度を定める件

第8号議案 定款の一部変更に関する件

第9号議案 定款附属書役員選任規程の一部変更に関する件

第10号議案 定款附属書総代選挙規程の一部変更に関する件

第11号議案 林地処分事業実施規程の一部変更に関する件

第12号議案 森林経営規程の一部変更に関する件

第13号議案 規約の一部変更に関する件

第14号議案 系統運動「JForest 栗駒高原森林組合ビジョン

2030」実行計画策定に関する件

提出議案14件全議案原案通り可決されました。

主な質疑応答内容については、次の通りでした。

① 齋藤房郎氏(鳥矢崎地区)
質問一… 昨年の販売売掛については解決したか。回収不足となる未収金はあるか。また事業外収益、特別損益の内容説明願いたい。

回答… 売掛金回収はなかった。未収金の回収は順調である。事業外については売電料、事務所家賃等、特別損益は機械の固定資産売却である。

質問二… 回収できなかった件での協議はしたか。またその処理はどうしたか。

回答… 理事会で協議し令和3年度特別損失で計上している。

② 齋藤政憲氏(長崎地区)
質問… 販売部門の生産量は組合としての目標か。管内の生産量と比較してこの量は適正か。

回答… 管内の生産量は全部把握していないが、一つの目標として伸ばしていきたい。

③ 千葉勝美氏(花山地区)
質問一… 正組合の資格が地区外迄と

なればリスクが高くなると思うが、推定相続人も二人とあるので出資金はどうなるか。
回答… 高齢化により若返りを目的としている。二人迄資格を与えたいはあるが組合員となれば出資はしていただくことになる。



馬搬実演研修会

3月5日(土)、栗原市栗駒片子沢田高田地内を会場に、一迫林業研究会と栗駒高原森林組合の共催で馬搬(馬で木材を運ぶ)実演研修会を開催いたしました。

当日は、一般・林業関係者の40名が参加し、東松島の(一社)美馬森Japanを講師に招き、馬搬を通じ技術の大切さを再確認し、サステナブルな行動を学びました。実演研修会終了後、馬との触れ合い体験を行いショウちゃん(馬の名前)にニンジンやリンゴをあげたり、顔を撫でたりと親子ともに歓喜に満ちていました。

栗駒地区は、昭和60年頃まで馬で木材を搬出しており、昔からの馬の産地で今でも馬の信仰が根強く残っています。また、地元では馬を祀っている神社もあります。



◆ 第35回優良みやぎ材展示即売会 ◆

令和4年4月14日(木) / 宮城県森林組合連合会 大衡綜合センター

春の優良みやぎ材展示即売会が、大衡綜合センターを会場に開催されました。

当日の出品量は2,580 m³、販売量2,403 m³、販売率93%で、落札状況としては値上り傾向にあり、良質材においてはさらに高値が付く材も多くみられました。

今年3月からは森林組合連合会のHP上からWeb入札が可能になり、入札参加者を増やす試みが始まりました。



新規採用現場技能者紹介

令和2年9月～令和3年12月にかけて、当組合に9人の新たな仲間が加わりました。令和2年11月から「緑の育成班」を結成し、新規採用の現場技能者には、フォレストマネージャー(総括現場管理責任者)が、基本からしっかりと時間をかけて1年間指導いたします。また、研修制度にも参加し3年後には林業機械等の全資格を取得、フォレストワーカー(林業作業士)となります。



早坂 瑠伽

令和3年2月1日採用
年齢/27歳 出身地/登米市東和町

東和町から来ました。早坂と申します。林業を始めて4年ほど経ちましたが、学ぶべきことはまだ多いと感じます。早く一人前と認めてもらえるよう努力していきたいと思ひます。



大場 空夜

令和3年1月1日採用
年齢/24歳 出身地/栗原市一迫

私は今年1月から花山班に配属になりました。千葉班長をはじめ他の先輩方は優しく仕事を教えてくれる為、日々勉強になります。なので千葉班長、先輩方の足を引っばらないように早く戦力になれるように頑張ります。



石川 正幸

令和2年9月1日採用
年齢/35歳 出身地/登米市迫町

趣味が高じて林業に転職しました。現場やシーズンによっては山菜などを覚えたり、地元にはいない動物・昆虫を見ることができたりと業務以外での面白味も多々あり、非常に楽しく仕事にあたっています。



伊藤 伸

令和3年5月1日採用
年齢/34歳 出身地/栗原市栗駒

楽しく仕事させていただいております。今の目標はケガを出来る限りしないことです。基本的な作業方法を覚えていっております。



佐々木 淳

令和3年4月1日採用
年齢/20歳 出身地/栗原市花山

今年の4月から大成林産班に所属になり、まだまだ覚えることが多く、大変な場面も多々ありますが、一つ一つしっかり覚えていき、1日でも早く班の戦力になれるよう、頑張っていきたいと思ひます。



小川 大河

令和3年4月1日採用
年齢/19歳 出身地/青森県

森林組合にきて1年が経ち、班に配属されましたが、刈払機やチェーンソーの技術面ではまだまだなので、向上心を持って取り組んでいきたいです。



鈴木 彩希

令和3年12月1日採用
年齢/21歳 出身地/栗原市若柳

私は木を自分で倒してみたいと思ひ組合に入りました。自分の想像の倍以上に体力や努力が必要でびっくりしましたが、楽しくやりがいがある仕事だと思ひました。一生懸命頑張っていきたいです。よろしくお願ひします。



本田 元気

令和3年8月1日採用
年齢/24歳 出身地/黒川郡大和町

去年の8月から新たに仲間に加えて頂いた本田元気です。前の会社の経験を生かし、栗駒高原森林組合に貢献していけたらと思ひます。まだまだ覚えることもありますが誠心誠意働きたいと思ひます。



中鉢 涼太

令和3年8月1日採用
年齢/21歳 出身地/栗原市花山

木の状態や天候、地形などによって木の切り方などが変わったりしますが、その時々で技術を高めながら思い描いたとおり伐採できるようにがんばりたいです。

受賞おめでとうございます

令和4年3月23日に行われた令和4年度通常総代会に於いて、菅原徳亀氏が永年(30年)にわたり現場技能者として勤務され、組合発展のため尽力された功績が認められ、表彰されました。

誠におめでとうございます。



木製子供椅子寄贈

宮城北部流域森林・林業活性化センター栗原支部では、令和4年3月28日(月)、栗原市鶯沢保育所に木製子供椅子10脚を寄贈いたしました。

木材需要拡大と地域材の普及推進活動の一環で、子供の頃から地域材に接し木の良さを知っていただくためのものです。



▽新規採用職員紹介△

令和4年4月1日付採用



佐々木 玲

配属課/業務課
年齢/20歳
出身地/仙台市

小さい頃から自然が好きで、山の仕事に憧れ、林業を2年学びました。山に入るならば深く、広い方が楽しいだろうと思いつ、ここ栗駒へやって参りました。踏破するくらいの気合いで業務に励みたいです。

相続加入手続きについて

組合員が死亡した場合、届出が必要になります。相続加入手続きをお願いいたします。

承継加入手続きについて

組合員が後継者に山林を贈与した場合、届出が必要になります。

住所変更について

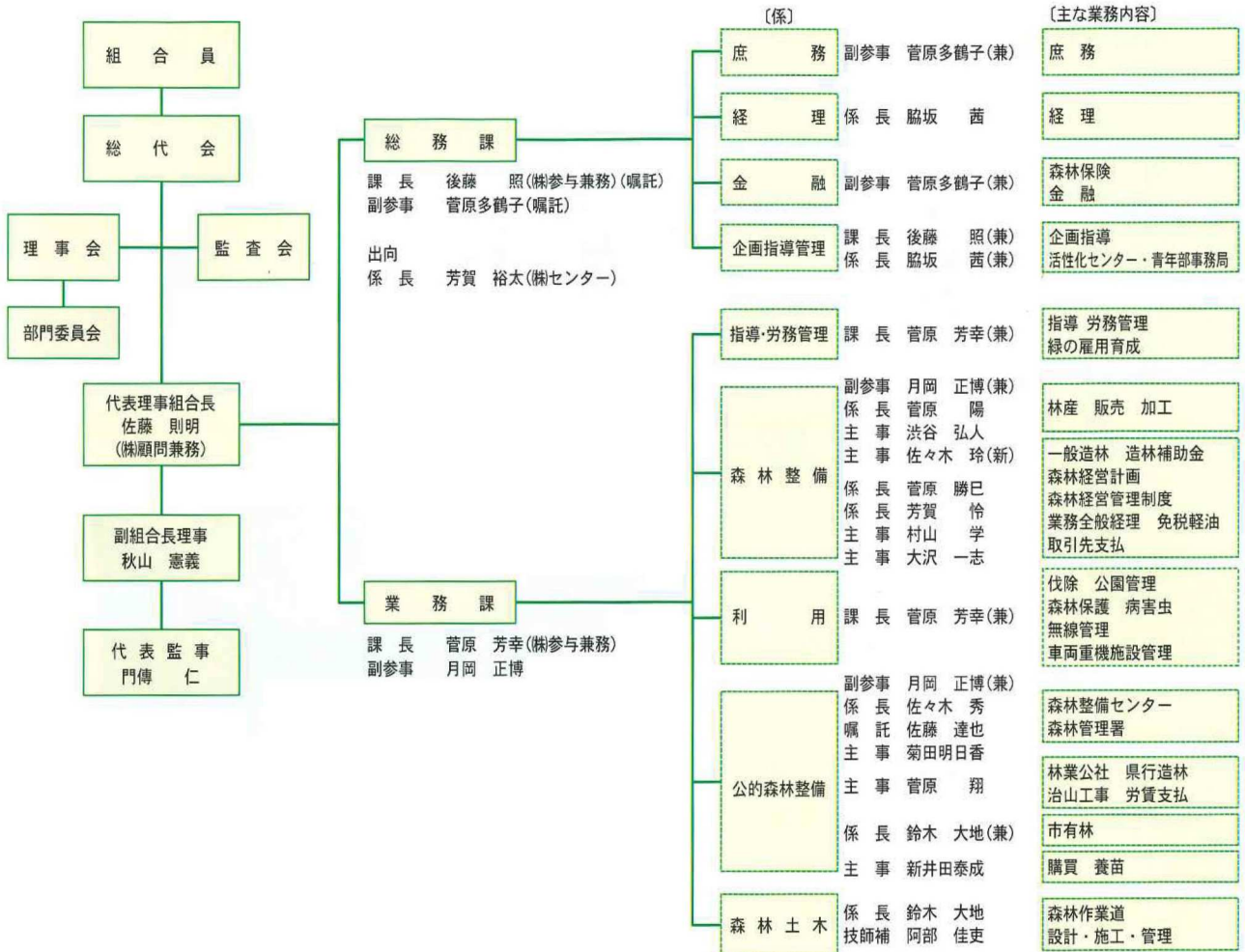
組合員が住所を変更した場合、届出が必要になります。

◎詳細については、総務課にお問い合わせ下さい。

☎0228-45-3311

栗駒高原森林組合運営機構図

《令和4年6月1日》 ※(新)新規採用 (兼)兼務



(株)栗駒高原開発センター運営機構図

《令和4年6月1日》 ※(兼)兼務

